

健康づくり推進課を中心とした第2期 奈良県食育推進計画取り組み(案)

H24.11.12 健康づくり推進課

方向	施策	第2期 奈良県食育推進計画 基本目標	24年度の取り組み	25年度の取り組み予定	26年度以降の取り組み予定
ライフステージに応じて進める食育	乳幼児期 (0～6歳)	基本的な生活習慣の確立 ○味覚の形成や噛む力など食べる力を育む ○規則正しい生活リズムを定着させる	○妊産婦への食生活教育の現状分析 ○「母子手帳」等で啓発する子どもと母親の食事の情報媒体の検討(栄養士会でパンフレット案作成準備)	○妊産婦および保護者への食生活教育の手法、体制の検討 ○保護者への食生活教育の調査、現状分析(市町村・保育所、幼稚園等)	○妊産婦および保護者への食生活教育の効果的な取り組みの推進 ○「母子手帳」等で啓発する子どもと母親の食事の情報媒体の作成(母子保健検討会議で検討) ○子どもと母親の食事の情報媒体による普及啓発
	少年期 (7～18歳)	(小学生)食生活の基礎の確立 ○バランスのとれた朝食を食べる ○基本的な食生活を自分でできる力を身につける (中・高生)自立した食生活を実践できる力の修得 ○食生活に必要な食に関する知識、技術の習得 ○食生活について、学校で学んだことを実践する	○学校別に食育の取り組みの実態把握 (H.25.1 に小中学校の調査を実施・保健体育課)		
			○一般教諭への家庭科・栄養教諭による食育研修の実施の検討	○モデル地区での一般教諭への家庭科・栄養教諭による食育研修の実施	
			○3食3品3角食べの普及啓発 ・食生活改善推進員連絡協議会への委託事業等で啓発 ○清涼飲料水等正しい知識の普及啓発 普及啓発用チラシ等の作成(保健体育課)	○3食3品3角食べ・清涼飲料水の砂糖含量の認知等指標の現状値把握調査の実施	
			○ヘルスチーム菜良による高校文化祭での啓発活動 9/6:香芝高校・高取国際高校 9/7:大淀高校 11/17:奈良県産業教育フェア(御所実業) ○ヘルスチーム菜良編集の高校生向きポスター作成予定 (高校に配布)		
			○「お弁当の日」導入学校数の把握		
			○「お弁当の日」に取り組む学校を増やすための対策の検討 (マニュアル作成に向けての取り組み)	○「お弁当の日」導入の推進	
				○減ジャンクフード、清涼飲料水対策等の研究 (食育推進会議でゲストスピーカーを招き、検討)	
	青年期	望ましい食生活の定着 ○適正体重を知り、やせすぎ、肥満予防に取り組む ○1日5皿以上の野菜摂取をめざす ○妊娠、出産子育てを通じて、子どもの食習慣の育成を意識する ○女性はカルシウム、鉄分を積極的に摂る	○ヘルスチーム菜良による大学生等への啓発活動 大学祭における各大学の啓発活動の実施		
			○事業所における昼食時等の出前講座の実施 庁内での検討 ----▶	○(仮称)みんなで食育に取り組もう食育の日プロジェクトの推進 (県庁食堂におけるヘルシーメニューの提供の検討)	
	壮年期	食生活を見つめ直し、健康を維持増進する ○適正体重を知り、体重をコントロールする ○1日5皿以上の野菜摂取をめざす ○食を楽しみながら、バランスのよい食生活を実践する		○(仮称)みんなで食育に取り組もう食育の日プロジェクトの推進 (食育啓発の手法、食育事業への参加検討)	
	高齢者	健康状態に応じた楽しい食生活を実践する ○低栄養に気をつけ、肉や魚も充分に食べる ○家族や友人と食事を楽しんで食べる ○地域活動を通じて、食に関する知識や技術を次世代に伝える ○適正な体重の維持	庁内での検討 ----▶	○肉の日(毎月29日)に肉を購入する高齢者への割引キャンペーンの関係団体との調整 ○広域連合地域巡回指導と連携した低栄養予防のためのコミュニティレベルの昼食会の検討	

生涯を進める食育	みんなと食を楽しむ	家族団らんで食事を楽しみ、食に関する様々なことを知る ○家族そろって食卓を囲み、食の楽しさを実感し、食事マナーや食文化、旬、伝統食などを学ぶ	○全職員への庁内メールによる「食育の日」の普及・啓発（総務厚生センターとの連携）	○食育の日（19日）のノー残業デー設定に向けて検討	
	調理力の向上	調理力をつけ、食の自己管理能力を高める ○料理ができる力を身につける ○調理を通じて、食材の産地、旬、食文化などの食に関することを学ぶ	○ヘルスチーム菜良による高校生の調理力向上に向けた取組 流通業者との検討 →		
				○（仮称）みんなで食育に取り組もう食育の日プロジェクトの推進（食育の日の買い物ポイントアップキャンペーン）	
	歯の健康維持の向上	おいしく食事が食べられる咀嚼力を育て、健康な歯を保持する ○時間をかけてよく噛んで味わう習慣を身につける ○8020をめざし、歯の喪失を予防する	○職場における歯科医師や歯科衛生士による出前講座の実施		
食育環境を境づくり	食育コンテンツの開発	食に関する情報が充実し、県民が情報を有効に活用できる ○食に関する（安全性・旬・健康など）情報提供の充実	○「すこやかネットなら」の活用・市町村、保健所等の食育の取り組みの掲載 ○奈良県食育推進ロゴマークの作成 ○ロゴマーク入り食育推進のノボリの作成		
				○ヘルスチーム菜良による若者向け情報ツールの検討、開発	○行動変容に結びつくコンテンツの開発
	食育の担い手の育成	食の担い手の育成や食育資源の充実させ、県内各地で食育を展開する ○様々な立場の食育の担い手の増加 ○県産食品や健康的なメニューを提供する 店舗等の充実	○「食育マスター」の養成について検討。 ○食育推進リーダー育成研修会の開催 8/2.9/28開催 参加者20人 ○健康なら協力店の活性化	○食育マスター養成講座の開設	○食育マスター養成講座修了者を食育マスターとして認定、食育活動を行う。
	市町村食育推進計画策定の支援	市町村における食育推進の支援 ○市町村食育推進計画の策定	○市町村食育推進計画のひな形の作成 ○市町村担当者等会議の開催 7/5:桜井保健所（管内全市町村）、 7/26:計画策定について御所市に訪問（尾川副会長、健康づくり推進課） ○食育推進会議委員による市町村食育推進講演会の実施 尾川副会長による7/5:桜井保健所の会議で講演 ○保健所による計画策定の支援		
				○食生活改善に関する調査分析、研究の実施	